

# 校長室だより 第4号

校長 瀧 俊彰

## 楽しかった修学旅行

5月25日から27日まで3年生の修学旅行が無事終了しました。3月からコロナ感染症の制約も徐々に少なくなり5月には第5類に指定され、感染状況に左右されることなく本校では4年ぶりに沖縄への修学旅行となりました。

3年生の集会時に、いろいろな人たちのお陰で予定通り修学旅行が実施できることに感謝しましょうという話をしました。そして、修学旅行の出発式では修学旅行の目的について次の3点を生徒たちに伝えました。

1. 戦争の悲惨さ、不合理さと平和の尊さを学びましょう。

世界では今戦争状態にある国々・地域がいくつもあります。日本では太平洋戦争で広島、長崎に原子爆弾が投下され、沖縄では唯一地上戦が展開され、戦争のために本当にたくさんのかげがえのない命が奪われました。戦争はこの世の中にあってはならないものです。

2. 沖縄の自然と文化を肌で感じてください。

3. 77期生が決めた目標『ルールを守り 一人一人が笑顔で学べる修学旅行にする』を実現するためには「ゆずり合う心」「感謝の気持ち」「常識ある行動」が必要です。全員で楽しむ修学旅行としてください。



一日目はひめゆりの塔の前で戦争の犠牲者に手を合わせ祈念資料館を見学し、摩文仁の丘・平和の礎で平和セレモニーを行いました。セレモニーでの態度は大変立派でした。その後ガマを見学し平和学習を終えました。戦争の爪あとの後の残る沖縄での見学により改めて戦争と平和について考えさせられました。

二日目は午前中マリンスポーツ体験を行い、午後からは民泊となりそれぞれの民家の方々と楽しい時を過ごしました。次の日の朝集合した時の生徒の満足そうな顔が印象的でした。「楽しかったわ」の一言がすべてを物語っていました。

三日目は美ら海水族館を見学し、一路那覇へ向かい国際通りでの散策を行いました。沖縄独特の店もあり、沖縄でしか売っていないお土産も買いました。



この修学旅行で、戦争の悲惨さと平和の尊さについてもじっくり考えることができました。そして沖縄の自然と文化にも十分触れたことでしょう。そして一番の目標であった笑顔で楽しめる修学旅行でした。全員が楽しんだホテルでのレクも大いに盛り上がりました。楽しい思い出もたくさんできたことでしょう。この経験をこれからの学校生活にも生かしてください。



令和 5 年 6 月 1 日 岸和田市立光陽中学校